

現場紹介 鹿児島市松元町 「ボックス桧」

自動車会社に隣接する窪地を埋立て造成したいとの事で、2012年4月、当時の設計担当者より起案、技術担当者が作業を行いました。桧の切り欠きに踊り場を設置するのは初めての物件でした。

以後、しばらくの間は施工に至ることはありませんでしたが、2025年5月頃から複数社より見積り依頼をいただき、最終的に今回の施工業者が施工する事で決定しました。当初、業者に対してボックス桧とマンホールで提案しましたが施主様のご意向によりボックス桧を採用頂きました。

技術部門に依頼をし、14年前の資料を探し出しました。2012年当時の設計とは、技術的な方向性や考え方も若干異なり、これまでの知見を踏まえて見直し、当初は現場打になっていた基礎部分まで作図、構図計算の上、仕上げました。

施工については午前8時から搬入を開始し、組立てもスムーズに進み午後14時には、施工が完了しました。施工業者の社長様も大変喜んでおられました。

工 事 名：民間宅地造成工事

発 注 者：民間

納入場所：鹿児島市松元町

担当営業：鹿児島営業所

S E 担 当：鹿児島設計技術課

数 量：ボックス桧1800×1800×8340・・・1基

